

臨床への移行を成功させるための準備

## バーチャルワークショップ

2022年3月14日 - 17日

標準的なモノクローナル抗体、二重特異性抗体、バイオコンジュゲート、新規分子フォーマットに関して、プロジェクトの遅れや、工程のやり直しや失敗を避けられます。

お客様の候補薬における特定のニーズに関して、サイエンティストと個別のお打合せを設定させていただきます。

### リスク回避およびリードの最適化

- 製造可能性に関するスクリーニング、タンパク質エンジニアリング、ヒト化

### 潜在的な免疫応答の評価

- 免疫原性、免疫毒性および効能評価、脱免疫化

### *in vitro* 試験および前臨床試験のための材料作製

- 非 GMP のタンパク質発現および供給
- 6 週間以内に最大 2g の抗体供給を保証

### 将来の製造可能性、商品コスト、スピードを意識した細胞株および工程の作製

- 標準的なモノクローナル抗体、二重特異性抗体、または新規分子フォーマット – それぞれに対するアプローチを用意しています
- 11 ヶ月で DNA から IND を保証します!\*
- 世界の開発・製造ネットワークにアクセス

### 1カ所の製造拠点で実現する Lonza のバイオコンジュゲートのソリューション

- バイオコンジュゲート早期開発サービス (EDS) の新サービスの提供
- テクノロジーのツールボックス – IND を目指すソリューション

[Lonza のサービスについてさらに詳しく](#)

\* 抗体および抗体様分子に関して: 遺伝子配列の受領から、利用規約が適用されます。

お客様のご要望に応じて、個別面談を設定させていただきます。

### Early De-risking and Lead Optimization



Yvette Stallwood, PhD  
Head Cambridge Site and  
Early Development Services



Noel Smith, PhD  
Head Immunology,  
Early Development Services

### Expression and Process Development



Jennifer Peuchot  
Group Leader  
Cell Culture Development



Matthieu Settler  
Head of Mammalian  
Development Services

### Drug Product Development



Christoph Bernoulli  
Head MSAT  
Drug Product Visp

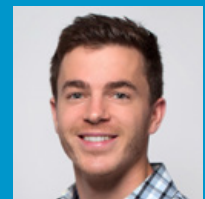


Claudia Müller  
Head Formulation  
Development

### Bioconjugates



Sandro Holzer  
Head of Process  
Development



Raphael Frey  
Senior Scientist  
Bioconjugates EDS

ミーティングのご依頼を  
お待ちしております。